

広報かのや 
Kanoya
KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

3

March
2016

No.245



特集

スポ[®]ーツで広げる
新たな地域づくり



竹林面積日本で、竹の子の生産量は福岡県に次ぎ全国2位を誇る鹿児島県。竹の栽培は1736年に琉球から入ってきた株を、薩摩藩主の島津吉貴が仙巖園に植えたのが始まりとされます。通常孟宗竹の竹の子は3月下旬ごろから市場に多く出回りますが、県内では10月から3月にかけて温暖な気候を生かした早掘り竹の子の生産が盛んに行われています。

今回は市内で早掘り竹の子の生産を行っている、吾平町竹林

改良グループ会長の田中學さん（80歳）に案内いただきました。「吾平町竹林改良グループは、吾平地域の竹林を生かした取り組みを行うため昭和56年に結成されました。現在10人で活動しており、そのうち2人が早掘り竹の子の生産を行っています。生産を開始するに当たって、まず最初に行ったのが竹林の整備です。枯れた竹や古い竹を間引きし、竹林全体に光が差し込むようにしました。

また最も重要なことが年2回の土の表面への施肥です。こうすることで根が浅いところに伸び、深く掘らなくても小さい竹の子を見つげられるようになります。また竹は古くなると竹の子の生産能力が落ちるため、生えた年を竹に書き込み、5年ごとに伐竹して竹林の若返りを行うことが必要です。

収穫は、まだ地中にある竹の子を、地表のわずかな割れと膨らみを頼りに見つけ出します。長年の経験と勘が重要なため、慣れない人にはなかなか難しい作業です。

収穫した早掘り竹の子は高値で取り引きされ、料亭やスーパーに流通します。早掘り竹の子はアクが少なく、風味がこたえとともに抜群で、そのまま酢味噌をつけて食べたり、竹の子ご飯や味噌汁にしたりと様々な食べ方で味わうことができます。季節を先取りする味覚をぜひ味わってみてください。」



吾平町上名



ナビゲーター

田中學さん

大人の社会見学
鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

早掘り竹の子



3
March
2016
No.245

目次 contents

- 03 大人の社会見学
早掘り竹の子
特集
- 04 スポーツで広げる
新たな地域づくり
- 10 街フォトスクラップ
- 14 市職員給与などのお知らせ
- 空中給油機KC-130の鹿屋基地に
おけるローテーション展開に関する
協定を締結
- 20 情報掲示板
- 24 Health Care まちの保健室
- 25 市民のひろば
- 26 マチロク、Close Up
- 明日への扉
よしおか ひろあき
27 吉岡 宏晃 さん



今月のカバー

金助まり

鹿児島県の伝統的な民芸品「金助まり」。昭和初期までは、初節句を迎えた家に贈り、お祝いする習慣がありました。表紙のまりは、市内の伊崎田美智子さん（92歳）が下福川町の鹿屋長寿園に寄贈したもので、今月末まで展示されます。

統計情報

平成28年2月1日現在（前月比）

- ・人口 / 103,673人 (-128)
- ・男性 / 49,571人 (+267)
- ・女性 / 54,102人 (-395)
- ・世帯 / 44,880世帯 (-889)
- ・面積 / 448.33km²

市の花 ばら

ほのお
焰の波
つるバラの四季咲き。朱赤色で半剣弁高芯咲きの花を多数咲かせます。香りはありませんが、樹勢が強く、育てやすい品種です。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
FMかのや (77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater 映画情報 妖怪ウォッチ ～エンマ大王と5つの物語だニャン!～



大人気テレビアニメ「妖怪ウォッチ」の劇場版第2弾。主人公天野ケータや妖怪ジバニャンに加え、未空イナホと妖怪USAピョンが映画初登場! 「妖怪になったケータ」など5つのエピソードで描く痛快アドベンチャー。

◎上映時間 (100分)
①10時～ ②13時～ ③16時～ ④19時～

◎鑑賞料
一般/1,800円 大学生/1,500円
高校生以下/1,000円 60歳以上/1,000円

問リナシティかのや ☎0994-35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。また他の割引券との併用はできません。

3/19 土
4/8 金

割引券をお持ちの方には300円
(60歳以上を除く、高校生以下は200円)
を割引します。
特別割引券
妖怪ウォッチ



スポーツで 広げる新たな 地域づくり

鹿屋市では鹿屋体育大学など地域の様々な資源を活用してスポーツ合宿の誘客を図り、経済効果や競技力向上が見込めるスポーツイベントを開催するなどの取り組みを行っています。今月は、スポーツを通じた地域づくりについてお知らせします。

市民スポーツ課（5階） ☎0994-31-1139

スポーツで人を集める

2020年に、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、同年には鹿児島県で48年ぶりとなる国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が開催されることになり、スポーツに関する機運は年々高まりを見せています。この気運の高まりにより、スポーツイベントの開催やスポーツ合宿の誘致など、スポーツツーリズムによる交流人口や定住人口の増加による地域経済への寄与に、関係者も期待が広がっています。

スポーツ合宿の現状

スポーツは大きくプロアマチュアに分かれます。プロチームが冬季に行うキャンプなどの誘致には球場やサブグラウンド、宿泊施設など、厳しい条件をクリアする必要があります。

一方、実業団や大学生、高校生などは、ある程度の条件が整えば誘致は可能です。

大学生や高校生の部活動は、冬場に暖かい地域で練習を行ったり、また施設使用料の安い地方で合宿を行う傾向が高まっています。県を訪れるスポーツ団体は年々増加傾向にあります。

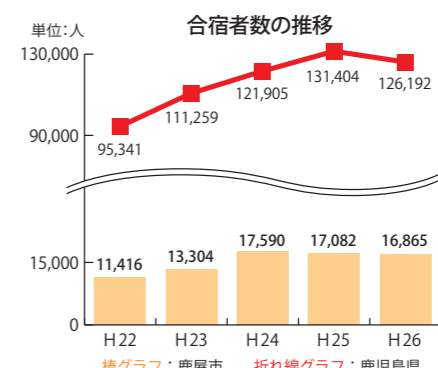
県においても、スポーツ合宿による交流人口の増加は、地域活性化に効果が期待できることから、積極的な誘致活動を展開しています。

県の統計によりますと、平成26年度の合宿者数は、延べ人数、実人数、団体数のいずれも鹿屋市が県内で最多となっています。

しかし、鹿屋市における合宿者数は、近年横ばいの状況が続いており、また、宿泊先も公の施設が人気があり、民間事業所への宿泊数は限られています。そこで市では、スポーツ合宿

の更なる推進を図るため、昨年7月に競技団体、宿泊事業者と連携して、「鹿屋市スポーツコミッション研究会」を設立しました。

これは、スポーツ合宿に関する宿泊紹介、スポーツ施設の予約、練習相手の調整などスポーツ合宿に関するすべての相談・受付を行い、研究する組織で、将来的にはスポーツに関連する事業を誘致・支援する組織を目指すものです。



順位	市町村名	延べ人数
1	鹿屋市	16,865人
2	志布志市	13,623人
3	さつま町	11,816人
4	鹿児島市	10,802人
5	奄美市	8,900人
6	薩摩川内市	8,875人
7	南さつま市	8,631人

各種スポーツ大会の開催・誘致やスポーツ合宿等の受け入れを積極的に進め、スポーツを通じて鹿屋市の魅力・活力・交流を楽しめるまちを目指します



1 セーリング競技のナショナルチーム選手と強化選手の合同合宿
2 空手道交流事業
3 大久保嘉人選手、田中英雄選手によるサッカー教室
4 和田毅選手らによる少年野球教室
5 県民体育大会でのボート競技
6 鹿屋杯全国高校剣道大会
7 Vリーグ選手によるバレーボール教室

研究会の取り組み

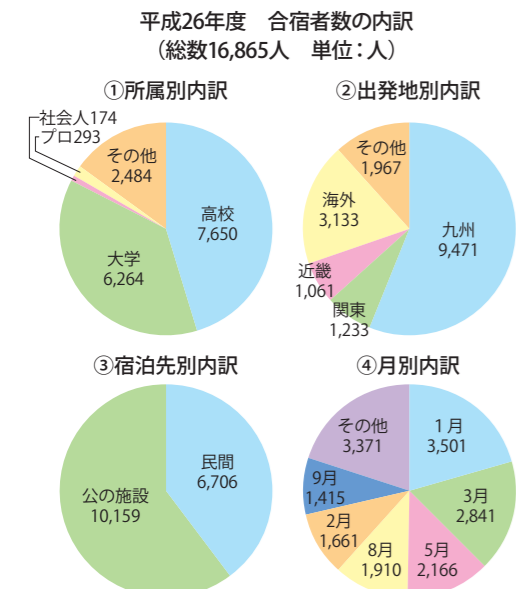
スポーツコミッション研究会では、着地型合宿の開催に取り組み、昨年8月に2泊3日で鹿屋市空手道連盟と合同で、「鹿屋市空手道交流事業」を開催しました。

着地型合宿とは、合宿者の受け入れ先が地元ならではのプログラムを企画し、参加者が現地集合、現地解散する形態の合宿で、出発地の旅行会社等が企画して行う発地型合宿と比べて地域振興につながるという期待がされています。

同事業では、インターハイ3連覇を達成した大阪府の浪速高校を招待し、九州各地の強豪高校にも参加を呼び掛けたところ、県外9高校、県内12団体、延べ621人が参加しました。また、「日韓競技力向上スポー

ツ交流事業」で60人、このほか民間実行委員会主体による「ガールズサッカー事業」で123人が合宿に訪れました。このように多くの合宿者が鹿屋市を訪れることで、市内の宿泊業をはじめ、飲食店や仕立業、交通・観光など様々な業種への経済効果が期待されます。

九州新幹線の全線開業、東九州自動車道の開通、また大阪からさんふらわあが就航していることから、鹿屋市における地理的不利は解消されつつあります。多くのスポーツ合宿者を誘致することは、市内の商業施設や観光施設への誘客にもつながり、地域の活性化につながります。学生スポーツという安定した市場で、人を集める役割が求められています。



①所属別内訳では合宿者の多くを高校・大学生が占めています
②出発地別内訳では、九州管内からの合宿が最も多く、近年は海外からの合宿者が増加しています
③宿泊先別内訳では、宿泊先は鹿屋体育大学合宿所や大隅青少年自然の家への宿泊数が多く、教育施設が約6割を占めています
④月別内訳では、1月～3月の冬期に約半分の合宿者が訪れています



P26に
プレゼント
有

大和・森越選手による野球教室。バッティング、守備、走塁など、デモンストレーションを交えながら、野球の基礎を教わりました



女子走り高跳びで日本選手権2連覇中の渡邊有希選手が陸上教室を開催。技術だけでなく精神力の大切さも教わりました

今年は1月16日から23日まで、鹿屋市出身で阪神タイガースの大和選手と森越祐人選手が平和公園屋内練習場で自主トレーニングを実施しました。

期間中は、関西からも熱心なファンが訪れたほか、公開自主トレ日には全国紙やテレビなど10社を超えるマスコミが取材に訪れ、大きく報道されました。

また、小学生対象の野球教室も開催され、子どもたちは憧れのプロ選手の指導に目を輝かせながら指導を受けていました。

1月14日から21日には、J

トップアスリートを誘致する効果

リーグヴィッセル神戸の田中英雄選手（鹿屋体育大学卒業生）が、鹿屋体育大学で自主トレを行いました。

田中選手は、同大学でトレーニングを重ねる間に、花園学園を訪れ小学5・6年生と交流し、「夢授業」を行いました。

これは子どもたちに「夢を持つことの大切さ」を伝える授業で、参加した児童は普段聞くことの出来ないプロ選手の話に真剣に耳を傾け、自分自身を信じることを、夢を持つことの素晴らしさを学びました。



▲スポーツ紙1面で大きく掲載

●平成27年度に鹿屋市を訪れたトップアスリート

合宿者	日程	交流事業
大野石油広島オイラーズ・15人 (バレーボール・VチャレンジリーグI)	8月11日～16日(6日間)	バレーボールセミナー
東北レイア・18人(女子プロ野球)	11月4日～9日(6日間)	野球教室
吉満大介、坂田良太(Jリーグ・栃木SC)	1月4日～7日(4日間)	サッカーセミナー
渡邊有希(陸上)、河合庄司、荒木美友、小竹莉乃、西木裕紀子、藤崎利歩(プロゴルフ)	1月8日～15日(8日間)	陸上教室、ゴルフセミナー
田中英雄(Jリーグ・ヴィッセル神戸)	1月14日～21日(8日間)	「夢授業」
大和、森越祐人(プロ野球・阪神タイガース)	1月16日～23日(8日間)	野球教室

INTERVIEW

今回、Jリーグヴィッセル神戸の田中英雄選手の協力により「夢授業」を開催しました。

これは自分の夢をクラスメイトの前で話すもので、当初は戸惑っていた生徒たちが、田中選手や周りの児童たちの応援を受けて活気あふれる授業へと変わり、非日常が生み出す熱気を感じることができました。都会の子どもたちは、プロの試合を観戦したり、選手を見たりするなどの非日常が数多くありますが、鹿屋の子どもたちはそうはいきません。

私はスポーツによる交流活動を通して、非日常の生活を増やしていけるこのような取り組みを今後も続けたいと考えています。

鹿屋市サッカー協会
理事長 笠茂 裕司さん



昨年9月に完成したスポーツパフォーマンス研究棟



▲全方位に専用カメラを配置し動作測定を行います



▲測定後は、選手の細かな動作の解析を行い、選手に提供します

鹿屋体育大学と連携してまちづくりを図る



鹿屋体育大学 教授
松尾 彰文 さん(63歳)

スポーツ合宿まちづくり推進事業を聞く

産学官連携による「スポーツ合宿まちづくり推進事業」は、鹿屋体育大学と鹿屋市観光協会、鹿屋市が連携して、プロスポーツ選手等の合宿・自主トレのメッカとなるまちづくりを推進し、地域活性化を図ろうとするもので、今年で6年目です。

鹿屋体育大学の松尾彰文教授に、連携事業による可能性について話を伺いました。

測定で選手をサポート

「大学では昨年完成したスポーツパフォーマンス研究棟を中心に測定・分析を行っています。国内最先端の研究設備のお陰で実戦に近い形で測定が可能となりました。現在はプロ・五輪選手のトップアスリートから、地元の小中高生まで多くのデータを収集しています。

測定は選手やコーチによって考え方が異なります。データを活用して一つ一つの動きを確認する人もいれば、必要としない人もいます。また、測定すると競技力が向上すると思われる人もいますがそうではありません。もし『科学の進歩』競技力」で

あれば、日本は多くの競技で世界的に活躍しているはずですが、また選手の能力は一人ひとり異なります。個々に合った指導が大切ですが、選手の動きは本人や実経験を積んだコーチの方がはるかに詳しいと思います。

実際、科学的知見や支援が無くてもトップ選手を育てるコーチは大勢います。データがコーチの持つ経験値を覆すことはできません。

でも、私たちが選手やコーチに提供した結果が、日頃から疑問に感じていた微妙な感覚をデータで裏付けできて、納得感気分になります。

科学を現場で生かす

今後は現場で科学がどれ位貢献できるか挑戦したいですね。

スポーツパフォーマンス研究棟が世界に誇る最先端の設備!!



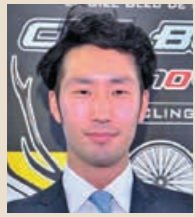
▲世界一長い測定走路。スピード・ピッチ・ストライド等を瞬時に測定



▲ピッチャーとバッターの動作を同時に測定可能な世界唯一の機器

今はまだ、測定結果が現場で生かされたのか十分に把握できていないため、科学的データをこのように活用したら成功した、失敗したと、指導の現場で得られた法則性をまとめたところを考えています。そうすれば競技専門の指導者でなくても、足の遅い子を早くするためのポイントを指導できるようにになります。この研究は全国レベルの選手である必要はありません。市内にも熱心な先生がいるので連携して取り組みたいですね。トップだけでなく、中間層を育てる人もいますし、体育授業で役立てられる部分もあります。健康づくりのため、走る時に気をつけなければならない事は何なのか、こうすれば早く走れる！という指標を出せる日を夢見て頑張ります。

スポーツで広げる新たな地域づくり



市民サポーターとして チームを支えて下さい

CIEL BLEU 鹿屋
まさつぐ
高宮 正嗣GM兼任監督
(鹿屋体育大学自転車競技部OB)

CIEL BLEU 鹿屋へのご声援、ありがとうございます。チームは「地域密着型として地元を元気にする」と目標を掲げ、東京五輪に向けて活動を始めました。現在、選手一人ひとりを応援し、チームとともに鹿屋を盛り上げてくださる個人サポーターを募集中です。期待に応えられるよう精一杯頑張りますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

☎CIEL BLEU 鹿屋
☎0994-45-6162 <http://cielbleu-kanoya.com/>
または、鹿屋市体育協会(市民スポーツ課内)

INTERVIEW

選手に直撃! 鹿屋の好きなところは?



つかごし
塚越 さくらさん(24歳)
埼玉県秩父市出身

鹿屋は親切で優しい方が多いと感じていますし、仲の良い人も多くて、いつも応援してもらい励みになっています。これからも、大好きな鹿屋の地で自転車競技が出来ることを、本当に嬉しく思います。応援よろしくお願いいたします。



うわの
上野 みなみさん(24歳)
青森県八戸市出身

市民の方から練習中に「頑張って!」と声を掛けてもらって、皆さんのことをとても近い存在に感じています。食事も美味しく、大切なトレーニング後の食事もご褒美として楽しみにしています。鹿屋は居心地が良い所です。応援よろしくお願いいたします。

自転車競技はヨーロッパにおいて非常に盛んで、サッカー、F1と並び、3大スポーツと言われています。鹿屋市には全国屈指の強豪自転車競技部を有する鹿屋体育大学があり、黒川剛監督の指導のもと、日本代表や世界で戦える選手を多数輩出しています。しかし、鹿屋で育った選手も卒業後は海外や県外のチームに移ってしまつたため、「この現状を何とかしたい」「自転車競技で地域を活性化したい」との思いを持った人々が動き出し、今回、鹿屋市に県内初の自転車競技のプロチームが誕生しました。女子中長距離トラックチームとしては日本初となります。



チームエンブレム

2本の角は鹿児島と鹿屋の2つの「鹿(しか)」をイメージ。笠野原大地を黄色で表し、中央に高隈山、上に輝く星は選手のスター性と星空日本一の輝北町をイメージしている。

代表は鹿屋体育大学陸上競技部OBの若藤英二さん(47歳)。2月10日、市役所ホールで行われた記者会見と市民サポーター募集開始のセレモニーにおいて「産学官民(チーム、鹿屋体育大学、行政、市民)が連携し、世界を舞台に戦えるチームを作りたい。また、ジュニアの育成や自転車競技のメジャー化、地域の活性化などに取り組みたい」と述べられました。初年度の登録選手は、鹿屋体育大学大学院卒業予定の上野みなみさんと塚越さくらさんの2人。リオ五輪、東京五輪でのメダル獲得を目指していきます。

チーム名は「鹿屋の蒼い空」をフランス語で表した「CIEL BLEU 鹿屋」。将来、自転車競技の最高峰のツール・ド・フランスにアジアナンバーワンチームとして参戦できる日を夢見て名付けられました。

自転車プロチームの誕生

シエル・ブルー CIEL BLEU 鹿屋

自転車ですごい挑戦



左から黒川剛鹿屋体育大学自転車競技部監督、若藤英二代表、塚越さくら選手、上野みなみ選手、中西茂市長、高宮正嗣GM兼任監督



記者会見でチーム発足の経緯を述べる若藤英二代表



チームに提供されたサポートカー(メルセデス・ベンツ日本)と競技用自転車(キャノンデール)



鹿屋から 世界への挑戦!!

施設

本年1月から供用開始された平和公園屋内練習場は、縦43m×横43mの広さに人工芝が敷いてあり、野球の内野守備練習やフットサルの練習など多目的な利用が可能です。また、アーム式ピッチングマシンやフットサルゴールなども備えています。

1月に阪神タイガースの大和選手が自主トレで使用したほか、この2か月間で、市内競技者による利用が137件、県外からの合宿者が35件と、すでに多くの人に利用されています。

同施設の完成で、本市の競技者の練習環境が整うとともに、県外からの自主トレやスポーツ合宿の誘致など、さらなる交流人口の増加が期待されます。



平和公園屋内練習場

所在地/鹿屋市串良町有里4915-4
用途/野球等練習、フットサル、ゲートボール、レクリエーション

国際交流

昨年、国外から200人を超える合宿者が鹿屋市を訪れました。

合宿で本市を訪れる外国人は増えており、近年では韓国的高校野球チームや、鹿屋体育大学とのつながりでカヌーやバレーボールの五輪候補の選手も訪れています。

合宿期間中は、言語や文化の違いから諸問題が発生する場合がありますが、スポーツによる交流を通じて、お互いの国の文化を理解し、尊重し合える国際感覚を持った青少年の健全育成の場として貴重な機会にもなっています。

今後は、国際的な人的ネットワークなど地域の資源を活用して、文化交流や地域の活性化につなげる取り組みが求められています。



日韓カヌー合宿

12月11日~16日まで大隅湖にて開催。韓国と日本の強化選手が合同合宿を行い、鹿屋市の選手も参加

スポーツ交流の推進

市ではスポーツの交流による地域活性化に取り組んでいます。

イベント

昨年は、「南日本クロスカントリー大会 IN きほく」に569人がエントリーし、市外から6割を超える360人が参加しました。また、「ツール・ド・おおすみecoサイクリング大会」にも800人がエントリーし、県外から339人の参加がありました。

近年、地域活性化策として期待されているのがスポーツツーリズムです。これはスポーツに参加又は観戦することを目的とした旅行のことで、スポーツ愛好者を魅了する競技やご当地イベントを開催することによって、人が集まり地域の活性化につながります。市では、スポーツを一つのツールとして、まちづくりを推進していきます。



「南日本クロスカントリー大会 IN きほく」

参加者569人(内訳:鹿屋市209人、鹿屋市を除く鹿児島県内312人、九州内41人、九州外7人)

INTERVIEW

昨年で15回目を迎えた「ツール・ド・おおすみ」は、県外から多くの人を呼べる大会として成長してきました。

私たち民間団体で行うイベントの強みは、域外を超えたネットワークにあると思います。参加者は、当然、経費に見合う対価やサービスを求めています。

今後も人を呼べるイベントにするために、自転車はもちろん、地域の食やボランティアの質の向上など人的ネットワークを活用して、自転車を使った地域活性化に貢献していきたいと考えています。

ツール・ド・おおすみ実行委員長 **東久保 英昭**さん

街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

イベント

カンパチダンスPR動画を撮影



1月30日、リナシティのやで、カンパチダンスの撮影会が開催されました。これは学校教育プログラムにも導入されているダンスの更なる普及と、踊る楽しさをPRするために行われたもの。誰でも参加できるとあって、大勢の市民が集合し、楽しく踊っていました。動画は、DVDにして学校や教育施設等に配布予定で、YouTubeでも配信されます。

高隈山を駆け巡る



2月14日、「高隈山ピークハントトレイルin鹿屋」が初開催され、県内外から73人が参加しました。トレイルランニングとは森や山中などの未舗装の道を進むスポーツで、年々競技者が増えています。当日は小雨の降る天候でしたが、国立大隅青少年自然の家をスタートした選手は、御岳、大笹柄岳など約35kmのアップダウンのコースを力強く駆け抜けていました。

吾平の自然をウォーキングで楽しむ



2月7日、大隅広域公園周辺で「第22回美里あいら心わくわくウォーキング大会」が開催されました。当日は晴天にも恵まれ、市内外から588人がウォーキングに参加。吾平山上陵や美里吾平の美しい自然を楽しみながらさわやかな汗を流しました。また、終了後には花苗や協賛店で使用できる割引券がプレゼントされました。

高校生ミュージカルに感動!



2月7日、市文化会館で高校生ミュージカル「ヒメとヒコ〜ある王の物語〜」が上演されました。公募で集まった大隅の高校生たちが出演するこのミュージカルは、平成20年から毎年公演しており、今年も、昼と夜で配役が入れ替わるという初の試みでの公演。高校生たちのハツラツとした演技と完成度の高さに、観客は感動の拍手を送っていました。

県学校合唱祭で受賞した歌声を披露



2月5日、吾平小学校合唱部の児童20人が学校関係者とともに市役所を表敬訪問しました。これは1月に開催された「第37回鹿児島県学校合唱祭」で、準グランプリに当たる「津曲賞」を受賞したことに伴って行われたもの。表敬訪問後には、市役所ロビーでミニコンサートを開催。市民の皆さんに、透き通るような美しい生の歌声を披露していました。

大阪で鹿屋を売り込む



2月6日・7日の2日間、大阪府豊中市のせんちゅうパル南広場で、「大隅半島・かはやかとこフェア」を開催しました。これは、本市と大隅半島の食や観光をPRし、販路拡大と交流人口の増加を図ろうと行われたもの。当日は農林水産物の販売やかのやカンパチ口ウによるダンスの披露、ナコン大会などが行われ、多くの人でにぎわいました。

教育

職業体験で社会の仕組みを学ぶ



2月11日、鹿屋女子高校で「キッズビジネスタウン」が行われました。これは、小売業や飲食店、公共機関等の職業体験を通して小学生にビジネスや経済について学んでもらおうと行われたもので、大隅では初めての取り組み。子どもたちは校内に設置された体験ブースで働き、もらった給料から納税や消費活動を行うことで、社会について分かりやすく学んでいました。

講演

農商工連携で地域活性化を



2月19日、市内のホテルで「農商工連携推進セミナー」が開催され、大隅各地から生産者や商工業者など約100人が参加しました。このセミナーは、新商品開発や販路開拓を進めて地域経済の活性化を図るために毎年開催されているもの。当日は「有機農業と人材確保について」と「食農連携で地域を元気に」を演題に講演が行われ、参加者は真剣に聞き入っていました。

保健福祉フェスタを開催



2月20日、市役所で「第39回鹿屋市保健福祉フェスタ」が開催されました。当日は、保健福祉などの功労者等の表彰や80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を表彰する8020表彰が行われました。また、鍼灸治療院院長の泊平八郎さんによる講演では、参加者が実際に体のつぼを押しなが、健康について学んでいました。

商業

商談会を販路拡大のきっかけに



2月24日、鹿屋商工会議所で「第6回まるごとおおすみアプリフード商談会」が開催されました。これは、鹿屋市や大隅地域の42事業者が、付加価値の高い農産物や加工品等を一堂に出展し、県内外からのバイヤー26社を招いて商談を行ったもの。今回は合計186件の個別商談が行われ、出展者はバイヤーの声に熱心に耳を傾けるなど、会場は熱気に満ちていました。

違いを認め合う大切さを学ぶ



2月27日、リナシティのやで市男女共同参画講座「一人ひとりを大切にするためのコミュニケーション」を学ぶ講座が開催されました。講座には約40人が参加し、講師の指示に従って絵を描くワークショップを通じて、「一人ひとり違う」ことを実際に体感。また、違いに出会ったときお互いの違いを認め合う話し方について学んでいました。

今年の豊作を祈願「かぎ引き祭り」



2月21日、上高隈町の中津神社で「かぎ引き祭り」が開催されました。
この祭りは、二またの雌かぎとかぎまたの雄かぎの2本の神木を、上高隈・下高隈の2地区に分かれて引き合う、約350年の歴史を持つ伝統行事。3回勝負で2勝した地区が豊作になると言われており、ほら貝や太鼓が鳴り響く中、両陣営が力を合わせて引き合った結果、3年ぶりに上高隈地区が勝利しました。

山宮神社で「春祭り」



2月21日、串良町細山田の山宮神社で、昭和37年に県の無形民俗文化財に指定された「山宮神社春祭り」が開催されました。
この春祭りは、五穀豊穡と家内安全を祈願して行われる約400年の歴史を持つ伝統行事です。当日は、堂園、馬掛、生栗須の棒踊り保存会による「正月踊り」や「かぎ引き」、木製の牛を引いて田をならす「田打ち」が奉納され、観客は力強さあり、笑いあいの伝統芸能を楽しんでいました。

日間5位で郷土入り



2月13日から17日までの5日間、第63回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、12チームによる熱い戦いが繰り広げられました。
大会4日目の16日は、ゴールがリナシティかのや前とあつて、多くの市民が公道で声援を送る中、肝属チームのアンカー森下誠実選手(鹿屋体育大学)は、日間5位でゴール。観客らは健闘をたたえていました。

スポーツ優秀者に奨励金を交付



2月19日、南大隅高校3年の内村舞織さん(田崎中学校卒)に「スポーツ奨励金」が交付されました。これは、本市のスポーツ振興と競技力向上のため優秀な成績を収めた個人、団体を対象としたもの。
内村さんは自転車競技において全国優勝するなどの優秀な成績が評価されての交付となりました。このほか、鹿屋体育大学生27個人4団体にも交付されました。

光ファイバー網で災害に備える



2月1日、市と国土交通省大隅河川国道事務所の間で「光ファイバー網の相互接続等に関する協定」が締結されました。
これは災害情報の共有化を強めることを目的に締結されたもので、今後はこれまでの通信ネットワークに比べ、双方が光ファイバー網を接続することで通信容量が大きくなり、現場の映像や気象観測情報を即座に入手できるようになります。

県バレー大会で優勝



2月23日、1月から2月にかけて開催された県中学校新人バレーボール大会兼九州中学校バレーボール選抜大会県予選会で優勝し、九州大会への出場を決めた鹿屋中学校女子バレーボール部のメンバー12人が市役所を表彰訪問しました。

良好な景観の形成に貢献



2月22日、高須町の街並みや海岸等の景観の維持などに対する貢献が認められ「かごしま・人・まち・デザイン賞」の景観づくり部門で奨励賞を受賞した「高須地区生涯学習推進協議会」会長の上原義史さんが市役所を表彰訪問しました。

アジアのスポーツ関係者が表敬



2月29日、鹿屋体育大学で行われるスポーツについての国際セミナーに参加するため、スリランカや台湾などアジア各国から市を訪れていた大学院生やトップコーチなど14人が市役所を表彰訪問しました。

母子寡婦の歩みを称えて



2月10日、市内のホテルで、平成27年度鹿屋市母子寡婦福祉会ひとり金婚式「が開催されました。この式典は、夫に先立たれるなど、夫婦で結婚50周年の金婚式を祝うことがかなわなかった女性を対象に、鹿屋市母子寡婦福祉会が毎年行っているもので、今年で23回目。会員や関係者約50人が参列する中、参加した8人に賞状と記念品が贈られました。

ジェーエフフーズの第二工場が完成



2月12日、昨年2月に市と「立地協定」を結び、施設の建設を進めていた株式会社ジェーエフフーズ第二工場の落成式が行われました。この工場は、消費者の食に対する安全・安心志向の高まりを受けて、鶏肉の完全加熱加工品を製造する工場として川西町にある第一工場の隣接地に建設されたもの。約50人が新規雇用され、今月中に本格的な操業が開始される予定です。

畳の良さをPR



2月8日、田崎小学校で畳の贈呈式が行われました。これは日本の伝統文化である畳の良さを子どもたちにも知ってもらうと県畳工業組合肝属支部が行ったもの。同小学校の尾辻校長は「学校生活に役立っている」と話していました。

エッセイコンテストで受賞



2月14日、市立図書館で「図書館エッセイコンテスト表彰式」が行われました。これは、本を読むおもしろさや文章を書く楽しさを知ってもらおうと行われたもの。小学1年生から一般までの各部門から9人が特選を受賞しました。

自慢の朗読で準グランプリ



2月23日、福岡市で行われた「お話しアカデミー九州・沖縄・山口大会」での朗読コンクールで、準グランプリに当たる「西南学院賞」を受賞した南小学校2年の榎原蒼太さんが、市役所を表彰訪問しました。

市職員給与などのお知らせ

鹿屋市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、鹿屋市職員の給与等を公表します。
市職員の給与は、国や他の地方公共団体の給与等を考慮して、市議会で議決され条例で定められています。

☎市総務課(3階) ☎0994-31-1127

6 一般行政職の級別職員数の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	標準的職務	職員数	構成比
1級	主事、技師、主事補、技師補	42人	6.9%
2級	主事、技師	33人	5.5%
3級	主任	236人	38.9%
4級	係長級	135人	22.3%
5級	課長補佐級	105人	17.3%
6級	課長級	45人	7.4%
7級	部長級	10人	1.7%
計		606人	100.0%

※公営企業職、学校教育職、再任用職員等は除く

8 特別職の報酬等の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	市長	810,000円
	副市長	665,000円
報酬	議長	450,000円
	副議長	396,000円
	議員	370,000円
期末手当	市長・副市長	3.10月分(平成27年度支給月数)
	議長・副議長・議員	3.10月分(平成27年度支給月数)
退職手当	市長	退職時の給料月額×在職月数×0.4
	副市長	退職時の給料月額×在職月数×0.3

10 職員の勤務時間等の状況

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～午後1時

12 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限処分の状況

年度	免職	降任	降級	休職	合計
平成26年度	0人	0人	0人	2人	2人

② 懲戒処分の状況

年度	免職	停職	減給	戒告	合計
平成26年度	1人	0人	1人	3人	5人

14 職員の勤務成績の評定の状況

○職員の勤務状況を把握し、職員の能力開発及び人事管理に係る基礎資料として活用する。

※基準日＝平成27年11月1日

対象者	報告者
課長職(相当職を含む)	部長
上記以外の職員	課長等

7 職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	鹿屋市		国	
	初任給(2年後)		初任給(2年後)	
一般行政職	大学卒	163,600円 (179,300円)	174,200円 (186,100円)	
	高校卒	142,100円 (150,500円)	142,100円 (150,500円)	

9 部門別職員数の状況 (平成27年4月1日現在)

	職員数		
	平成27年度	平成26年度	増減数
一般行政部門	593人	589人	4
特別行政部門	138人	156人	△18
公営企業等会計部門	80人	83人	△3
合計	811人 (837人)	828人 (837人)	△17

※職員数は、一般職の職員数です。
※()内は、条例定数の合計です。

11 職員のサービスの状況

年次有給休暇平均取得日数	9.1日
介護休暇	0人
育児休業	6人

※年次有給休暇は、1年に付き20日付与
※介護休暇及び育児休業の人数は、平成26年度に新たに取得した職員数

13 職員の研修の状況 (平成26年度)

階層別研修(新規採用職員研修、新任課長級研修など)、市独自研修(人権同和問題研修、交通安全研修など)、専門研修等(自治大学校研修、市町村アカデミー研修など)、派遣研修(中央省庁等派遣研修、鹿児島県派遣研修、他団体等派遣研修)などを実施

15 職員の福祉及び利益の保護の状況

福利厚生団体の団体名	鹿屋市職員厚生会
福利厚生団体の会員数	759人 ※平成27年4月現在
福利厚生の内容	○定期健康診断(年1回) ○人間ドック助成 ○産業医健康相談(月1回)

1 人件費の状況(平成26年度 普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成26年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
104,239人	46,014,976千円	1,499,856千円	6,994,785千円	15.2%

※人件費の主なもの 職員の給料、手当、地方公務員等共済負担金、特別職及び議員の給料、報酬、手当、災害補償費

2 職員給与費の状況(平成26年度)

職員数(A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
793人	3,107,567千円	513,181千円	1,166,504千円	4,787,252千円	6,037千円

※職員手当に退職手当は含まれません。

3 職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
国	43.5歳	335,000円	50.1歳	287,992円
類似団体	42.7歳	325,549円	49.3歳	326,688円
鹿屋市	44.3歳	330,444円	48.8歳	346,008円

※「類似団体」とは、全国の市町村を「人口」と「産業構造」を基に類型化したものです。

※「平均給料月額」とは、各職種ごとの職員の基本給の平均です。
※国及び類似団体の数値は、平成26年4月1日の数値です。

5 職員手当の状況 (平成27年度支給月数)

① 期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
鹿屋市	2.60月分	1.50月分
国	2.60月分	1.50月分

※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり

② 退職手当 (平成27年4月1日現在)

区分	鹿屋市	
	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	27.405月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	

4 ラスパイレス指数の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	ラスパイレス指数	試算値
全国市平均	98.7	98.1
県内市平均	98.5	97.9
鹿屋市	96.5	96.0

※「ラスパイレス指数」は、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年齢別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたものです。

※「試算値」は、国の本府省の事務次官、局長等の指定職俸給表適用職員を含めてラスパイレス比較を行った場合の試算値です。

③ 特殊勤務手当 (平成26年度実績)

支給実績	7,771千円
平均支給年額	98,367円
手当支給職員の割合	10.0%
手当の種類	12
手当の名称	収納事務従事手当、防疫作業従事手当、有毒薬品等取扱手当、社会福祉事業従事手当、行旅病人取扱手当、保健師手当、用地交渉手当、し尿処理施設等勤務手当、鳴之尾牧場勤務手当、薬剤散布手当、地籍調査業務従事手当、へい死動物処理従事手当

④ 時間外勤務手当 (平成26年度実績)

支給実績	158,113千円
支給職員一人当たり平均支給年額	435,573円

※①②③④のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等があります。





空中給油機KC-130の鹿屋基地におけるローテーション展開に関する協定を締結

市では、昨年5月18日に防衛省の原田前政務官から、「空中給油機KC-130の鹿屋基地における訓練概要」等についての説明を受けて以降、市議会や鹿屋市基地関係連絡協議会、住民説明会でご説明するとともに、市民の皆様から頂いたご意見やご質問について防衛省と協議してきた結果、一定の回答を得たことから、市長が「苦渋の決断ではあるが、やむを得ない」と表明しました。今後、防衛省の回答が確実に履行されるよう、相互に確認するため、2月2日に九州防衛局と協定を締結いたしました。

問 市政推進課(3階) ☎0994-31-1125

協定書の内容

1. 鹿屋基地の位置付け
空中給油機KC-130の鹿屋基地におけるローテーション展開については、日米地位協定第2条第4項(b)に基づき施設及び区域として、訓練を実施する。

2. 訓練内容等
国は、鹿屋基地におけるローテーション展開については、「離着陸訓練」、「地上給油訓練」、「荷下訓練」以外に、追加の訓練や部隊の移駐などについて、日米間で協議は行っておらず、訓練の拡大や米軍基地化は考えていない。また、国は、地元要望を踏まえ、訓練日数の縮減及び訓練時間の短縮について、米側に申し入れるなど努力する。

3. 騒音対策
国は、鹿屋基地におけるローテーション展開に伴う騒音について、地元要望を踏まえ、早期に自動騒音測定装置を増設し、騒音状況の把握に努めるとともに、地上騒音を含むローテーション展開後の騒音の状況の変化を踏まえた上で、防

衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律(昭和49年法律第101号)(以下「環境整備法」という。)等に基づき、各種施策を講ずる。

4. 安全対策
国は、事件及び事故が発生した場合に対処するため、鹿屋市を含む関係機関との間で連絡体制を構築するとともに、国の責任において適切に対処する。

5. 情報提供
国は、鹿屋市に対して、騒音対策・安全対策等、鹿屋市からの要望に係る実施状況及びローテーション展開に係る情報について適宜提供する。

6. 地域振興策
国は、鹿屋市からの具体的な要望を踏まえ、環境整備法等、既存の枠組みを活用し、地域振興に最大限の協力をを行う。

平成28年2月2日
九州防衛局長 川嶋 貴樹
鹿屋市長 中西 茂

九州防衛局からの回答

平成27年10月に九州防衛局へ提出した「空中給油機KC-130の鹿屋基地への訓練概要等に関する要望」に対する回答の概要は、次のとおりです。

1 基本的事項について

- 鹿屋基地におけるローテーション展開については、「離着陸訓練」、「地上給油訓練」、「荷下訓練」以外に、追加の訓練や部隊の移駐などについて、日米間で協議は行っておらず、訓練の拡大や米軍基地化は考えておりません。
- 鹿屋基地におけるローテーション展開の訓練日時、内容等については、米側及び鹿屋基地から得られた情報について、九州防衛局から速やかに貴市及び周辺地域の方々に提供したい。

2 訓練内容等について

- 鹿屋基地におけるローテーション展開については、鹿屋基地の運用を妨げない範囲内で実施する。
- 鹿屋基地におけるローテーション展開については、鹿屋基地の運用を妨げない範囲内で実施する。

3 騒音対策について

- 基地の運用を妨げない範囲内で行われ、幾つかの訓練を組み合わせることで実施することもあり、個々の訓練日数の総計である月20日よりも少なくなるかと考えています。
- 夜間訓練(日没から遅くとも22時頃まで)は、米軍パイロットの練度維持のためには必要不可欠な訓練ですが、訓練の実施に際しては、周辺地域への影響に可能な限り配慮することが必要と認識しており、貴市からの御要望である夜間訓練の時間短縮について、米側に申し入れてまいります。
- 必要となる施設整備については、現在のところコンクリート舗装のみを予定していますが、新たな施設を整備する必要が生じた場合は、事前に貴市に対して整備内容等について説明してまいります。
- 自動騒音測定装置については、今後、できる限り早期に増設について検討してまいります。
- 地上騒音対策については、今後、ローテーション展開後の騒音の状況の変化を踏まえた上で、どのような対策が可能なのか検討してまいります。
- 家畜等への損害が生じた場合には、九州防衛局が窓口となっており、騒音の状況、損害の状況等を調査した上で、速やかに対応してまいります。
- 第一種区域の見直しに当たっては、ローテーション展開後の騒音の状況の変化を踏まえた上で、適切に実施したい。
- 第一種区域の見直しに併せた施策の充実の一環として、第一種区域のうち特に騒音の著しい区域に所在する建設年度の古い住宅を防音工事の助成の対象としているところです。鹿屋飛行場についても、今後、第一

4 安全対策について

- 米軍の航空機等の運用については、周辺住民に十分な配慮がなされ、最大限の安全対策を採ることについて、米側との間で必要な協議を行ってまいります。
- 機会あるごとに隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図るよう、米側に強く働きかけてまいります。
- 事故等が発生した場合の連絡体制については、九州防衛局と地元関係機関で構成した航空機事故連絡協議会を設置

5 地域振興策について

- 貴市からの具体的な御要望を踏まえ、既存の枠組みを活用し、貴市の地域振興に最大限協力してまいります。
- 再編交付金の交付については、最大平成33年度まで交付することができま
- 住宅移転跡地等については、貴市からの御要望を踏まえ、最大限協力してまいります。
- 地元業者への発注については、可能な限り地元企業の受注機会の確保に努力してまいります。

※原本(写し)は市ホームページに掲載しています。

これまでの経過

平成27年5月から平成28年2月までの経過は、次のとおりです。

平成27年

- 5月18日 防衛省 原田政務官来庁（訓練概要の説明）
- 28日 議員説明会（訓練概要の説明）
- 6月4日 鹿屋市基地関係連絡協議会開催（訓練概要の説明）
- 7月6日 議員説明会（九州防衛局による訓練概要の説明）
- 11日～14日 住民説明会開催（5会場 九州防衛局主催による訓練概要の説明）
- 28日 新富町（新田原基地）視察等（市長他）
- 8月19日 鹿屋市基地関係連絡協議会開催（住民説明会、デモフライトの概要）
- 24日 デモフライト（KC-130、P-3C）の実施
- 9月4日 議会全員協議会（住民説明会、デモフライトの結果報告）
- 29日 鹿屋市議会 米軍機訓練移転受入賛同決議
- 10月8日 普天間基地、宜野湾市視察等（市長他）
- 20日 九州防衛局へ「空中給油機KC-130の鹿屋基地への訓練概要等に関する要望書」を提出
- 26日 九州防衛局から「空中給油機KC-130の鹿屋基地への訓練概要等に関する要望書」への回答
- 30日 議会全員協議会において訓練移転受入を市長が表明
- 11月2日 鹿屋市基地関係連絡協議会開催（訓練移転受入の説明）
- 5日 市主催の住民説明会（リナシティかのや）※訓練移転受入の説明
- 12月10日 鹿屋飛行場が「再編関連特定防衛施設」に、鹿屋市が「再編関連特定周辺市町村」に指定（官報告示）
- 19日 若宮防衛副大臣来庁（受入に対する謝辞及び市からの要望）
- 21日 九州防衛局から再編交付金の交付額通知（平成27年度分：7,997万8千円）
- 九州防衛局へ「空中給油機KC-130の鹿屋基地への訓練移転に係る施設整備に関する要望書」提出
- 22日 熊本防衛支局へ「空中給油機KC-130の鹿屋基地への訓練移転に係る施設整備に関する要望書」提出
- 24日 議会全員協議会（防衛副大臣との面談内容について）

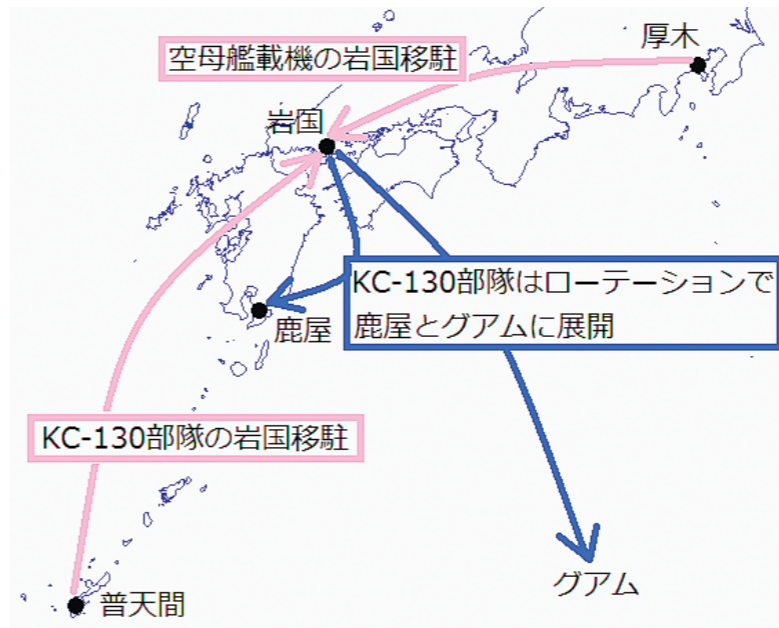
平成28年

- 2月2日 九州防衛局と協定書締結
- 15日 鹿屋市基地関係連絡協議会開催（九州防衛局との協定について）
- 25日 議会全員協議会（九州防衛局との協定について）

鹿屋基地に係る在日米軍再編の背景

在日米軍の再編は、抑止力の維持を図りつつ、米軍基地が集中する沖縄の負担を軽減するため、在日米軍や自衛隊の配置などを見直すものです。

鹿屋基地関係では、左図のとおりKC-130部隊の普天間基地から岩国基地への移駐（平成29年予定）に伴い、KC-130部隊の鹿屋基地・グアムでの訓練及び運用のローテーション展開が予定されていると見られます。



▲再編の実施のための日米ロードマップ（鹿屋関係）



▲6月4日 鹿屋市基地関係連絡協議会



▲7月12日 九州防衛局主催の住民説明会



▲8月24日 デモフライト（KC-130、P-3C）の実施



▲10月30日 議会全員協議会で訓練移転受入を表明

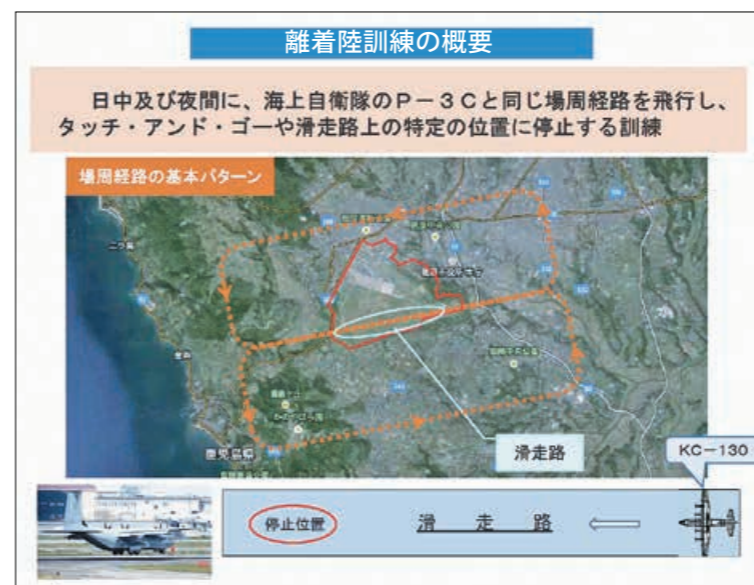


▲11月5日 市主催の住民説明会（リナシティかのや）

訓練の内容

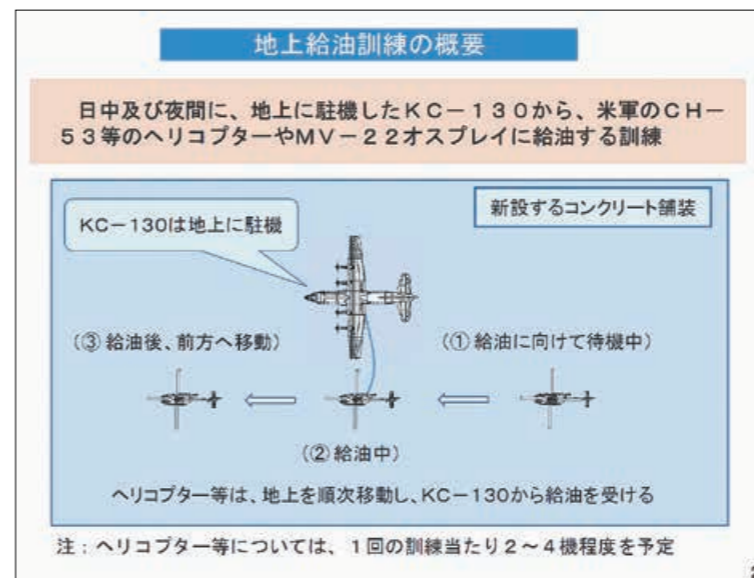
① 離着陸訓練

日中及び夜間に、KC-130、1機が海上自衛隊のP-3Cと同じ場周経路を飛行し、タッチ・アンド・ゴーや滑走路上の特定の位置に停止する訓練。訓練回数は、日中と夜間に、それぞれ月8回程度、1回当たり4時間程度を予定。



② 地上給油訓練

日中及び夜間に、地上に駐機したKC-130から、米軍のCH-53等のヘリコプターやMV-22オスプレイに給油を行う訓練。（1回の訓練当たり2～4機を予定）訓練回数は、月2回程度、1回当たり6時間程度を予定。



③ 荷下訓練

KC-130後部ハッチを開けた状態のまま、地上を走行（時速15km程度）しながら、貨物パレットを下ろす訓練。訓練回数は、月2回程度、1回当たり4時間程度を予定。

※タッチ・アンド・ゴー＝車輪を滑走路に接地した後、再び上昇する離着陸訓練

今後について

訓練移転の時期については、九州防衛局によると、KC-130の運用や平成29年度を予定している空母艦載機部隊の岩国飛行場への移駐時期等を踏まえつつ、現在日米間で協議を行っているところであり、協議が整い次第説明されることとなります。

今回の訓練移転によって、市民の皆様におかれましては、これまで経験したことのない、米軍の訓練が本市で行われることによる航空機の騒音、安全性への不安や懸念など様々な思いがあることは承知しております。

市としては、市民の皆様の安全や安心が損なわれることがないよう、本市の要望に対する国の取組状況やローテーション展開に係る日米の協議内容等について情報収集に努めるなど、引き続き、市民の皆様への説明責任を果たしてまいります。

募集・申請

建設工事及び建築設計・測量コンサルタン

建設工事及び建築設計・測量コンサルタン
トの入札参加資格の追加申請者を募集
◎対象者 新たに入札参加を希望する事業所等
※今回は追加申請のため、平成27年度に登録されている事業所等は申請不要
◎申請方法 市ホームページ又は市財政課契約検査室にある申請書に必要書類を添付して、直接持参又は郵送
◎提出期間 3月15日(火) 28日(月)
◎提出場所 市ホームページ、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX
◎提出期間 3月15日(火) 28日(月)
◎提出場所 市ホームページ、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX
◎提出期間 3月15日(火) 28日(月)
◎提出場所 市ホームページ、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX
◎提出期間 3月15日(火) 28日(月)
◎提出場所 市ホームページ、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX

「鹿屋市都市計画マスタープラン(案)」への意見を募集

「鹿屋市都市計画マスタープラン(案)」への意見を募集
◎内容 本市における都市の将来像や土地利用、道路や公共下水道等の都市施設整備などの基本的な方向性を示す「鹿屋市都市計画マスタープラン(案)」への意見の募集
◎閲覧場所 市ホームページ、市都市政策課、情報公開室、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX
◎提出期間 3月15日(火) 28日(月)
◎提出場所 市ホームページ、各総合支所、各出張所
◎提出方法 市ホームページ及び閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX

「健康寿命を延ばすためのスポーツの役割」シンポジウムの参加者を募集

「健康寿命を延ばすためのスポーツの役割」シンポジウムの参加者を募集
◎日時 3月27日(日) 9時～11時30分
◎場所 鹿屋体育大学水野講堂
◎定員 300人(定員になり次第締切)
◎参加料 無料
◎申し込み 3月20日(金)まで
◎申し込み先 鹿屋市健康・スポーツクラブ
◎申し込み方法 電話又はメール
◎申し込み期間 3月20日(金)まで
◎申し込み先 鹿屋市健康・スポーツクラブ
◎申し込み方法 電話又はメール
◎申し込み期間 3月20日(金)まで

「かのや健康・スポーツクラブ」平成28年度会

「かのや健康・スポーツクラブ」平成28年度会員を募集
◎内容 次の17種目のスポーツ活動に参加できる「かのや健康・スポーツクラブ」の会員を募集
◎種目
○ソフトエアロビクス
○3B体操
○リラックスイヨガ
○ヨガ
○バドミントン
○スポーツチャンバラ
○スポーツ吹矢
○ナイターテニス
○ゴルフ
○ウォーキング
○ジュニアバドミントン
○ジュニアバスケットボール
○ジュニア陸上
○ジュニアラグビー
○ジュニアサッカー
○ジュニアテニス
○ジュニアソフトテニス
※各種目とも事前に申込が必要
◎年会費
中学生以下 2,300円
高校生以上64歳以下 3,850円
65歳以上 2,200円
障害者手帳を持っている人 中学生以下 800円

「交通災害共済」に加入しましょう

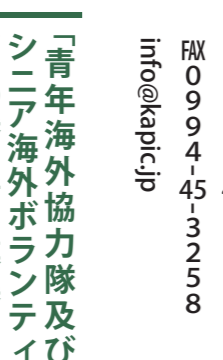
「交通災害共済」に加入しましょう
◎内容 交通事故の被害者を救済するために県市町村総合事務組合が行っている「交通災害共済」への加入者を募集
◎加入資格 4月1日現在で、市内に住居登録又は外国人登録をしている人
◎共済期間 4月1日(金) 平成29年3月31日(金)
◎中途加入の場合、納入日の翌日から平成29年3月31日(金)まで
◎共済掛金 1人年額500円
◎共済期間の途中で加入した場合も同額
◎見舞金額
○死亡 100万円
○傷害 傷害の程度により見舞金を支払
◎加入方法 市安全安心課に電話連絡し、後日自宅に届く加入申込書(納付書)を指定する
◎申し込み先 鹿屋市安全安心課
◎申し込み方法 電話又はメール
◎申し込み期間 3月20日(金)まで

「青年海外協力隊及びシニア海外ボランティア」の参加者を募集

「青年海外協力隊及びシニア海外ボランティア」の参加者を募集
◎内容 開発途上国での協力活動を行う人を募集
◎対象者 日本国籍を有し、次の条件を満たす人
○青年海外協力隊 満20歳～39歳
○シニア海外ボランティア 満40歳～69歳
◎応募方法 応募用紙に必要な書類を添えて郵送
◎応募期間 4月1日(金)～15日(金)
◎申し込み先 鹿屋市健康・スポーツクラブ
◎申し込み方法 電話又はメール
◎申し込み期間 4月1日(金)～15日(金)

「大隅湖親子バスフィッシング教室」の参加者を募集

「大隅湖親子バスフィッシング教室」の参加者を募集
◎内容 国内各地のバス釣り大会に出場している釣り名人たちが指導する「ルアー釣りのコツ」教室
◎日時 4月23日(土) 11時～17時(小雨決行)
◎申し込み先 鹿屋市健康・スポーツクラブ
◎申し込み方法 電話又はメール
◎申し込み期間 4月1日(金)～15日(金)



希望する試験地がある裁判所に簡易書留郵便で郵送
◎申込期間
○インターネット 4月4日(月) 10時～13日(水)
○郵送 4月4日(月)～6日(水)
◎その他 試験の詳細については受験案内で確認
※受験案内は裁判所のホームページ (http://www.courts.go.jp) からダウンロードできるほか、鹿児島地方裁判所鹿屋支部でも入手可能
◎鹿屋地方裁判所総務課
0994-808-3707



「裁判所職員採用試験」の受験者を募集

「裁判所職員採用試験」の受験者を募集
◎試験区分
○総合職
裁判所事務官
○大卒・大学院卒程度
家庭裁判所調査官補
○大卒・大学院卒程度
○一般職
裁判所事務官 大卒程度
◎第1次試験日 6月5日(日)
◎申込方法 原則として裁判所試験申込専用ホームページ (http://www.shiken.courts.go.jp) から申込
※インターネットによる申込ができない場合に限り、受験申込書に必要な事項を記入し、切手貼付欄に52円分の切手を貼付して、第1次試験の受験を希望する人は申込時に連絡
◎みどりの園
0994-485-1902

書類を添えて郵送
◎応募用紙は JICA ホームページ (http://www.jica.go.jp) からダウンロード
◎応募期間 4月1日(金)～5月9日(月)
◎ JICA テスク鹿児島
0994-221-6624

お知らせ

4月から吾平物産館つわぶきの営業が変わります

4月16日(土)から吾平物産館つわぶき(吾平町上色)は土・日曜日及び祝日のみの営業となります。
営業等は市と美里吾平コミュニティ協議会が連携して運営を行います。
営業内容 物産販売のみ
◎営業日時 土・日曜日及び祝日の11時～15時
※4月1日(金)～15日(金)は臨時休業
◎市商工観光課(2階)
0994-31-1164

3月31日で「テレホンガイドかのや」による案内を終了します

現在、「テレホンガイドかのや」では、休日救急当番医や歯科休日急患在宅医の情報等を案内していますが、3月31日(木)で案内を終了します。
なお、休日救急当番医等の情報は「大隅肝属地区消防組合テレホンサービス」(0994-43-0119)で引き続き聞くことができます。皆さんのご理解をお願いします。
◎市広報聴課(3階)
0994-31-1123

ハンセン病問題の啓発用DVD等の貸し出しを行っています

市では、ハンセン病問題に対する知識や理解を深めるため、ハンセン病問題に関するDVD等の貸し出しを行っています。個人での利用はもちろん、学校の授業や事業所の人権研修等に、ぜひご利用ください。
◎貸出対象者 市内在住の人
※市外在住者は要相談
◎貸出期間 最長7日間
◎貸出料 無料
◎市保健相談センター
0994-41-2110

東九州自動車道が鹿屋市まで開通したことで、物流はもちろん観光や災害に強いネットワーク化などあらゆる可能性があると思います。このチャンスを必ず生かし、大隅の新しい未来に向けて取り組んでいく必要があると思います。また、香妻琴乃さんをはじめ、広報かのやの「明日への扉」に登場していただいている皆さんなど、多くの市民の皆さんと一緒にふるさと鹿屋市を盛り上げたいですね。

大阪で鹿屋の物産展があったと聞きました。子どもはみそや梅干し、つけあげ、高菜を買ったそうです。にぎやかだったかと聞いたら、田舎の人は人が良いからとの返事でした。頑張ってください。(かのやドクンコバさん・85歳・男性)

このほか、今号で掲載できなかったおハガキについては、ホームページで公開しています。

鹿屋市にとって2015年は自動車が普及した年でしたね。東九州自動車道が普及した年です。プロゴルファーの有望株である香妻琴乃さんが盛り上げてくれると思います。(K・Yさん・37歳・男性)

焼き芋バアーバさんが、ヘトヘトになりながら成長著しいお孫さんの遊び相手をされている、ほほえましい姿が思い浮かびますね。霧島ヶ丘公園は四季を通じてカラフルな花々も楽しめますし、園内には大型遊具やゴーカート場など子どもから大人まで満足できる環境がそろっていますので、これからもご家族で利用してください。

1月8日、北田商店街に地元産工芸品や加工品、食料品を販売する店舗「KITADA SARUGA」がオープンしました。店名は歩き回ろうの意味がある鹿兒島弁「さるつが」から命名し、商店街活性化の願いが込められています。また産科医療体制については、大隅4市5町で協議を重ねており、新年度からその充実に向けた事業に取り組むこととしています。



孫が思いつきりボール遊びをしたいと言っているので、久しぶりに霧島ヶ丘公園に行きました。他の遊具に移り、ボール遊びより遊具で夢中に遊んでいました。バアーバも一緒に遊んで遊び、ボール遊びをする頃には疲れていましたが、みんな満足な顔になっていました。これからは安心してボール遊びができる場所、安心して遊べる遊具を望みます。楽しい一日でした。(焼き芋バアーバさん・60歳・女性)

2月初旬に大阪府豊中市で「鹿屋市観光物産展かのやよかとこフェア」を開催しました。当日は、21店舗のブースが並び、かのや紅はるかの詰め放題や、かのやカンパチロウのダンス、伝統的な遊びであるナンコなども行われ、とてもにぎやかだったようです。

市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！
※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。
〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1 市広報広聴課
「市民のひろば」係
☎ 0994-31-1123



Health Care

まちの保健室



女性の健康を応援します！

3月は「女性の健康週間」や「国際女性デー」があるため、女性を取り巻く健康問題を学び、考える良いきっかけにもなっています。皆さんもこの機会に、女性の健康問題や様々な取り組みについて、改めて考えてみましょう。国民の健康増進の目標に関する事項等を定めた「健康日本21(第二次)」では、
○健康寿命と平均寿命の差を示す「日常生活に制限のある期間」は、女性のほうが長いこと
○妊娠中の喫煙は、妊婦自身の能動喫煙による健康被害とともに、胎児に対する「受動喫煙」による健康被害が

明らかであること
○子宮頸がんや乳がんの予防や早期発見が重要であること
など、女性特有の健康問題が存在し、その対策が必要とされています。女性の健康を考えることは、少子化や介護の問題を考える手掛かりにもなります。市でも各種検診や健康教室など、女性の健康づくりに取り組んでいます。皆さんもぜひ参加してください。
☎市保健相談センター ☎0994-41-2110



女性の健康づくりへの取り組み

- 子宮頸がん・乳がん検診
- 集団検診＝7月(完全予約制)、10月～平成29年1月頃
- 医療機関委託＝5月中旬～10月末
- 無料対象者(年度末年齢)
子宮頸がん＝20歳、40歳
乳がん検診＝40歳、50歳
- 産後ママのための骨盤エクササイズ教室
- 対象者＝初めて出産した人
- 女性のための健康づくり教室
※毎年テーマを変えて実施

3月・4月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月 日	医療機関	住 所	電話 (0994)
3月13日	㊦ 前田内科	本町	42-2175
	㊧ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊨ かのや東病院	笠之原町	42-3111
20日	㊩ 池田病院	下祇川町	43-3434
	㊪ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊫ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778
21日	㊬ 長崎内科	笠之原町	43-2195
	㊭ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊮ よしどめ整形外科	川西町	31-1700
27日	㊯ 伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	㊰ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊱ はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
4月 3日	㊲ 吉重内科消化器科	西大手町	41-3100
	㊳ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊴ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
10日	㊵ おばま医院	寿2丁目	42-5235
	㊶ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊷ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月 日	医療機関	住 所	電話 (0994)
3月13日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	児玉医院	東串良町川東	63-8522
20日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
27日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080
4月 3日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379
10日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	岩重医院	東串良町川東	63-8514

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月 日	医療機関	住 所	電話 (0994)
3月13日	中原歯科医院	西原1丁目	43-0088
20日	西の原歯科	打馬1丁目	40-4180
21日	根木原歯科	札元1丁目	41-0750
27日	はらその歯科	下堀町	40-4118
4月 3日	ひがし歯科医院	田淵町	48-2015
10日	ひらおか歯科	新川町	41-3060

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎0994-43-0119
平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

◎テレホンガイドかのや ☎0994-42-4000
※3月31日(木)で終了します。
週末の休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内
※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。

※キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 広報広聴課
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前/ふりがな _____ 電話番号 _____

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します _____ 年齢/性別 _____ 歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□ _____ プレゼント 要 ・ 不要



「光」で解き明かす

人類の「知」の果て

明日への扉

No.15



吉岡 宏晃さん

昭和60年上高隈町生まれ。鹿屋高校卒業後、茨城大学工学部、同大学院を修了。平成25年3月九州大学大学院で博士号を取得後、同年4月九州大学大学院の助教に就任。平成27年、極小レーザーを簡単に作製できる手法を世界で初めて開発し注目を浴びる。(30歳)

「自然科学の研究では小さい頃にどれだけ自然と遊んだかが重要」とは、ある教授の言葉。学生時代、この言葉は心に響き大きな感銘を受けた。「この言葉で研究者の道を意識するようになったのかも」と語る。



「やりたいことを自由にやりなさい」という両親の考え方のもと、工作やお絵描きなど細かいことに熱れたり、新聞の販売所だった実家に転がっていた新聞をよく眺めたりして、幼い頃から興味を持ったことを自分のペースで取り組める環境にありました。また生まれ育った高隈は周囲を山に囲まれており、山遊びや川遊びはもちろん、学校や地元で行事で、自然に触れる機会が多くありました。

研究現場に必要な「好奇心・こだわり」と「自然感覚」は、こうして育まれたと思います。

鹿屋高校では、研究で必要なスキルの基礎である「知識」をたっぷり楽しく学び、その後、当時急成長していたモバイル通信の分野で、特化した学科を持つ茨城大学に進学しました。

大学でレーザーの研究を志したのは、研究用のミラーやレンズが森のように広がる光景に一目惚れしたから。しかし研究室での現実とは下積み生活。やっとさせてもらったミラー角度の調整にも次第に物足りなくなり、ある日、大胆にも「一からレーザーシステムを構築し直したい」と先生や先輩に提案。当然「過去の先輩たちが少しずつ構築してきたものを崩すことはあ

りえない」と強く拒否されましたが、説得を重ね、何とか了解を得ることができました。失敗して信頼を失うリスクもありましたが、「好奇心・こだわり」の感情が強く恐れはありませんでした。結果は、元の状態以上にこれまでで最も良い性能を作り上げることに成功。この体験が「研究は楽しく面白い」と私に強く印象付けたのです。

その後は九州大学でプロの研究者としての道に進み、現在レーザーの省エネルギー化を研究しています。私の研究分野は様々な応用でき、大変注目されています。最近では、大きな工場でしか作れなかったレーザーを卓上サイズの装置で作製することにも成功。将来は極小レーザーで感染力の高いウイルスを超早期に見つけて感染症のまん延を防げるかも知れません。

知識の習得や謎解きよりも「研究」は楽しくて刺激的です。なぜなら世界で初めての現象を目の当たりにできるから。どんな実験結果でも人類の誰も見たことの無い光景が目の前に現れたら、誰しもが胸を躍らせるはず。誰しもが胸を躍らせるはず。

今後はもっと驚きを与えられる研究成果を収めて、それが人類の生活水準の向上に少しでも貢献できたらいいと思っています。

No.9

マチロク ~いつもの街の貴重な記録~

給食 (昭和37年)

鹿 屋小学校の給食の様子です。この年に鉄筋校舎の完成とあわせて給食室が新しくなりました。給食が近づくとも美味しそうな匂いが学校中に広がり、お腹がすいた思い出がある人も多いことでしょう。当時の給食といえば写真のようにコッペパンとミルクが定番でした。昭和43年末のデータによると鹿屋小学校には1,477人の児童がいたそうです。今までもこれからも学校の楽しみの一つである給食は、子どもたちにおいさと健康を届け続けます。

閩市文化財センター ☎0994-31-1167

Close Up

私たち「ALL肝属中学男子ソフトボールクラブ」は、2020年の鹿児島国体出場に向け昨年結成されたソフトボールチームです。昨年は県の新人戦で優勝し、今月開催される九州大会と全国大会に出場します。毎週月曜日は西原屋内練習場で体験会を開催していますので、中学校や高校でもソフトボールをしたいと思っている人や興味がある人は、ぜひご参加ください。

- 練習日=原則毎週月・水・土・日曜日
- 練習時間
- 月・水・土曜日=19:00～21:00
- 日曜日=10:00～12:00
- 場所=西原屋内練習場、鹿屋中央公園 など

☎080-5272-5984 (監督:岩屋)

Present

応募×切 4/11日

当選者の発表は、商品引換券の発送をもって代えさせていただきます。



阪神タイガース大和&森越祐人選手のサインセット / 3名様

いよいよ開幕を迎えるプロ野球。今年も活躍が期待される阪神タイガースの大和選手と森越選手のサインをセットにして3名様にプレゼント！
※今回のプレゼントは直接郵送します。

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

Dream it, Try it, Do it



第8回介護職員初任者研修
6月開講

風の村
働きませんか
(託児所完備)
入居しませんか
(お安くなりました)

- ・子供(生後2か月以上)を預けて 介護の仕事はいかが。
- ・働きながら国家資格(介護福祉士)を 取りませんか。

風の村 計画
住: 高齢者住宅(風の城・風の舞)
医: 在宅療養支援診療所・訪問看護
介: 通所介護・訪問介護
福祉サービス: 居宅介護支援・ボランティアなど

鹿屋市野里町2485番地 TEL0994-36-6000 FAX0994-36-6001
風の村へようこそ 検索 詳細はホームページでご確認下さい。

地域の皆様が 会員です! **みんなが立派にお葬儀を行えますように!**
～そんな地域になりますように～

まごころ葬 **98,000円**
(仏事、神事を行わず親族のみでまごころをもって送る葬儀です。)
家族葬も **194,000円**
一般葬も プランのみ

斎場使用料・遺影写真・棺・骨つぼ・位牌 無料
病院お迎え・通夜、火葬場の手伝い・役場手続き

24時間受付 お気軽にお問い合わせください

田崎 斎場 鹿屋市田崎町108
パイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8
池田屋 ☎0994-44-4440
葬儀相談係 池田 成利

毎週月曜日 **半額の日**
Lサイズ 1枚38円を **50枚以上** **19円** (税込)
※前金になります

DVDへの **ダビングサービス**
DVD-R BD-Rへ!!
1本1,500円～

写真の **ハマヤ**
カノヤのハマヤ
フジフィルム化粧品「アスタリフト」取扱店
寿店/鹿屋市寿2丁目2番2-1号 (寿町バス停前) 駐車場有
☎0994-41-3885
営業時間 平日/AM8:30~PM7:00 日祝日/AM9:00~PM7:00

皆様の「あったらいいな」をかたちにしました!
費用を抑えながらも 充実内容のプラン
http://ikedasousai.jp
通夜・葬儀もきっちり行い、必要なサービスもすべて含んだ家族葬のプランをご用意いたしました。

親戚や友人を 交えて送る **家族葬**
158,000円 (税別) より
通夜・葬儀でのお食事や飲み物をはじめ、供花・供物や 返し物の持ち込みも当社では無料です。

ちようどいい 広さの 家族葬 ホール
ことぶき 中央斎場 鹿屋市寿4丁目1-18 (マックス・リュウ寿店前)
にはら 中央斎場 鹿屋市今坂町12403-9 (マックス・リュウ西原店前)

●家族葬のご依頼・ご相談は
池田 葬祭 ikeda sousai ☎0120-269-556 365日 24時間 受付!
鹿屋市王子町3967-3(バイパス沿い)

ご存知ですか? シンプルでも 尊厳ある「お葬式」
家族葬・安置・お仏壇・お墓等仏事に関する「相談所」
大隅半島初お葬式専門の相談センター
大隅鹿屋病院近く **家族葬ホール ふくしの森** オープン しました



上質な空間でシンプルなお別れを。

【一日葬プラン】一般価格 258,000円
会員価格 **158,000円** (税抜)
ご連絡 - お迎え - ご安置 - 打合せ - ご納棺 - お葬式 - 火葬



ご相談はいつでもお待ちしております。
家族葬ホール **ふくしの森** ふくしの森 直通ダイヤル
24時間365日対応
〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町889 (街)KAMIMURA ☎0994-45-4001

広告のひろば
(株)新生社印刷
☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市広報広聴課になります。お気軽にお問い合わせください。